飛翔

令和7年
5月号

人が活きる
日本型経営を磨こう

第48回 定時総会&記念講演特集

発行：(一社) 岐阜県経営者協会 青年経営者部会

4 月 18 日 (金) ホテルパークにて『第 48 回定時総会』が執り行われました。

全議案（2024 年度事業報告及び収支決算・2025 年度事業計画及び収支予算）が満場一致で可決され、2025 年度がスタートしました。伴会長は、本年度の基本方針【今こそ「人が活きる」日本型経営を磨いていこう！】の実現にあたり、従業員の目線に立ち、彼らが自分らしく生きることの重要性を説くとともに、単に人を活かすのではなく「人が活きる」経営手法の模索が不可欠であると強調されました。そして、本部会の若さを活かし、前向きかつ明るい運営を目指す意向も表明されました。

親会である岐阜県経営者協会の山口会長からもご挨拶をいただき、本部会に対して、清く正しく前向きに邁進してほしいとのお言葉を頂戴しました。加えて、世界や日本の政財界に関して、過去の事例を紐解きながら解説いただくとともに、『お金に関するうまい話は存在しない』との言葉も併せていただきました。

今年度の基本方針について
説明する伴会長

岐阜県経営者協会
山口会長のご挨拶

本年６月で２期４年の任期を終えられる山口会長へ、
伴青年部会会長から感謝の品が送られました

議長を務める伴会長

2024 年度事業報告
（篠田直前会長）

監査報告
（恩田前年度監事）

委員長方針の説明を終えた
７名の委員長と伴会長

記念講演では、株式会社関ケ原製作所の代表取締役である矢橋英明様にご講演いただきました。同社は 1946 年の創業以来、創業者が掲げた「会社はみんなのもの」という理念を礎とし、社員一人ひとりが主役として活躍する『人間ひろば』経営を体現されております。講演では、社員がやりがいを感じ、充実した仕事人生を送るための仕組みや、矢橋様ご自身が苦労の中で培われた経営哲学について、詳細にご説明いただきました。

株式会社関ケ原製作所
矢橋英明代表取締役による講演

記念講演には、数多くの会員が
出席しました

伴会長から矢橋社長への謝辞

懇親会では、入会された４名（詳細は別途写真をご参照ください）の紹介がありました。2019 年以降、会員数が年々増加し勢いを感じる、非常に有意義な一日となりました。

篠田直前会長による
乾杯の挨拶

総会・懇親会の司会を務めた
大平副委員長

懇親会には、山口会長、矢橋社長にも
ご参加いただきました

会のあとに

広報委員会
副委員長　市橋 拓

今回の記念講演は、この基本方針の教科書となる講演となりました。「会社はみんなのもの」、「ひろば５１％、会社４９％」といった理念はもちろん、その理念に裏打ちされた学び舎、技術村、文化村といった実践事例、さらには離職率１.07%という驚異的な数字は、多くの参加者に、「人が活きる」日本型経営の重要性を再認識させてくれたのではないでしょうか。矢橋社長のお言葉をお借りすれば、理念の浸透のためには繰り返し訴え続けるしかないとのことですので、最後にもう一度。今年の基本方針は、『今こそ「人が活きる」日本型経営を磨いていこう』です。

新入会員のご紹介

株式会社トライフィット
山本 利加さん

株式会社エリア・サービス
佐藤 千佳さん

株式会社ワンステップ
細野 高弘さん

株式会社サニー建築設計
日比野 洋さん

【青年経営者部会 今後の予定】

春のゴルフ親睦会　日時：令和7年５月14日（水）

場所：やまがたゴルフ倶楽部美山コース　集合：９時００分　スタート：９時３０分

令和７年５月吉日発行　編集：（一社）岐阜県経営者協会 青年経営者部会　広報委員会
編集責任者／林 孝拓　編集部／市橋　拓、河村 岳明、宮川　裕一